



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

2026年9月30日(水)
愛知県建設局土木部建設企画課
再生建設資材グループ
担当 富田、坂
内線 2892、2893
ダイヤルイン 052-954-6508

2025年度のあいくる材利用実績をまとめました

愛知県では、循環型社会の形成に貢献するため、県が発注する公共工事において、率先利用が見込まれるリサイクル資材を「あいくる材」(※1)として認定し、2002年度から積極的な活用を図っています。(※2)

この度、2025年度県発注工事におけるあいくる材利用実績を次のとおりまとめましたのでお知らせします。

- ① 2025年度は、本県発注工事で**約37億円相当**(前年比124%)のあいくる材を利用しました。また、利用した再生資源(あいくる材に含まれるコンクリート殻やスラグなどの再生資源)の量は**約26万7000トン**(前年比104%)となりました(図1)。

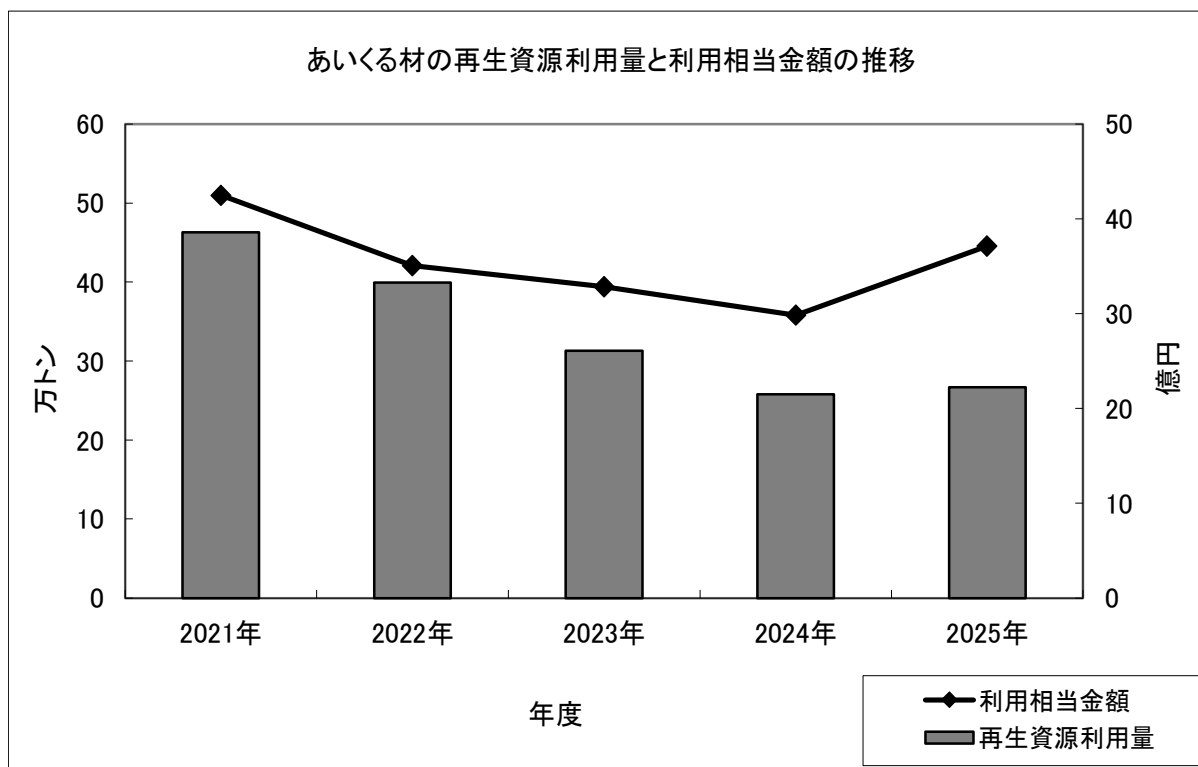


図1 あいくる材の利用相当金額と再生資源利用量の推移

- ② 工事で使用した主な資材のあいくる材利用率は、アスファルト混合物で約 6 割、路盤材で約 8 割、プレキャストコンクリート製品（側溝、境界ブロックなど）で最大約 9 割、間伐材工事看板で約 9 割、堆肥・植栽基盤材で約 7 割でした（図 2）。

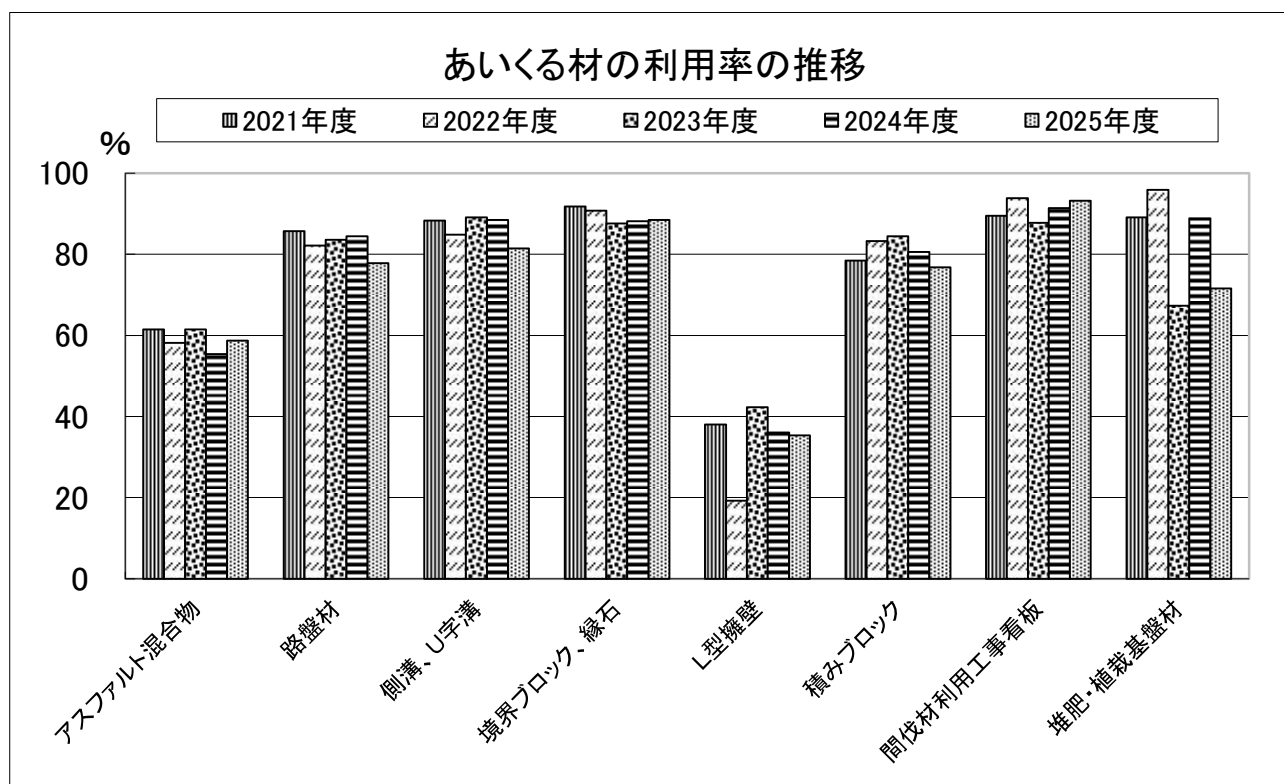


図 2 あいくる材利用率の推移

- ③ 運用開始（2002 年度）から 2025 年度までの 24 年間で、総計約 936 万トンの再生資源を利用しました。体積にすると約 544 万 m^3 となり、バンテリンドームナゴヤ（170 万 m^3 ）の約 3.2 個分に相当します。

※1 「あいくる材」とは、そのままでは不要物として廃棄されていたものを再生資源（原材料）として使用したリサイクル資材であり、地球環境に優しい公共工事の実現に役立ちます。

※2 「あいくる～愛知県リサイクル資材評価制度～」については、以下の Web ページを参照してください。

<https://www.pref.aichi.jp/site/aicle/>